

山形県遊佐町沖における 洋上風力発電事業の導入に向けた 取組みについて

令和6年11月25日

山形県環境エネルギー部 エネルギー政策推進課



1 山形県遊佐町の紹介 ···P1~5

2 山形県遊佐町沖の現状 ···P6~8

3 山形県遊佐町沖の取組状況 資料1・2 …P9~10

4 遊佐町沖公募占用指針・知事評価基準 資料3 ···P11

5 遊佐町沖洋上風力産業振興プラットフォーム …P12

6 遊佐町沖における地域の将来像(概要) ···P13



山形県 遊佐町(ゆざまち)



- ●町長 松永裕美(R6.3~)
- ●概要
- ·人口12,203人(R6.10末現在)
- •面積208.39km · 面積208.39km · 回積208.39km · 回荷208.39km · 回荷208.20km · 回荷208.30km · 回荷2
- -人口密度56.8人/km
- •平均気温14.6℃(R5)
- ・山形県の最北部(おでこ)
- ・山形県と秋田県の県境
- ・日本海に面している
- ・郵便番号が最大の市町村 「999-8531」





遡上する鮭からの恵み

- *水がいいから米も野菜も魚介も美味しい!
- ・四季がはっきりしているから旬を味わえる!
- ・春→山菜、アスパラガス、サクラマス、孟宗竹
 - 夏→天然岩ガキ、メロン、スイカ、パプリカ、枝豆
 - 秋→庄内柿、里芋、鮭(いくら)、米
- 冬→寒鱈、ウルイ、丸もち
- ・日本酒もうまい。酒蔵が2軒
- ・ウイスキー醸造所が2軒

四季の「食べ物」

厳しくも美しい冬

厳しい冬の雪解け水が、大地を潤す

全国における区域の状況



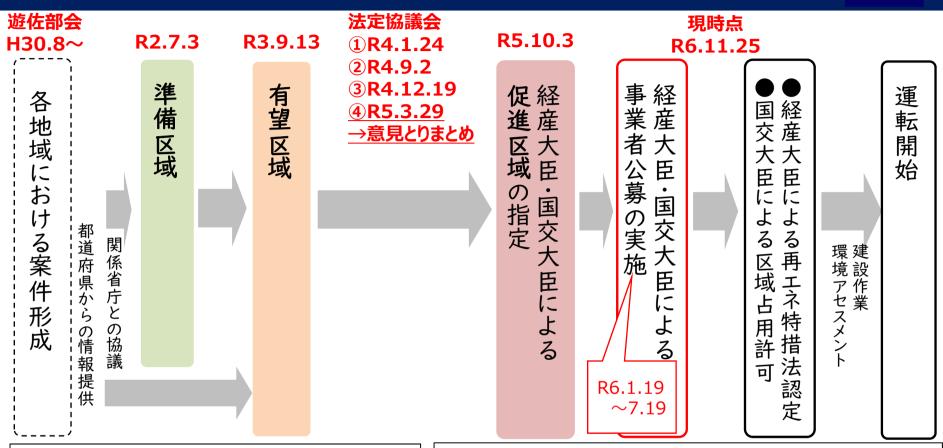
促進区域・有望区域等の指定・整理状況(令和6年9月27日時点)



区域名 万kW R3.6.11 ①長崎県五島市沖(浮体) 事業者選定 ②秋田県能代市・三種町・男鹿市沖 R3.12.24 ③秋田県由利本荘市沖 事業者選定 84.5 ④ 千葉県銚子市沖 40.3 R6.3.22 事業者選定 ⑤秋田県八峰町能代市沖 促進 区域 ⑥秋田県男鹿市·潟 上市·秋田市沖 31.5 R5.12.13 事業者選定 68.4 ⑦新潟県村 L市·胎内市沖 ⑧長崎県西海市江島沖 42 R5.10.3 ⑨青森県沖日本海(南側) 60 足進区域の指定 定業 ⑩山形県遊佐町沖 45 咁 ⑪北海道石狩市沖 91~114 56~71 ⑩北海道岩宇·南後志地区沖 44~56 ⑬北海道島牧沖 91~114 有望 ⑤北海道松前沖 25~32 区域 ⑯青森県沖日本海(北側) 30 R5.10.3 有望区域への整理 50 切山形県酒田市沖 18千葉県九十九里沖 40 19千葉県いすみ市沖 41 ②北海道岩宇・南後志地区沖(浮体) ②北海道島牧沖(浮体) 22青森県陸奥湾 ②岩手県久慈市沖(浮体) 24秋田県秋田市沖 準備 ⑤富山県東部沖(浮体) 区域 26福井県あわら沖 ②和歌山県沖 (東側) 28和歌山県沖(西側·浮体) 29福岡県響灘沖 6 30佐賀県唐津市沖

再エネ海域利用法に基づく区域指定・事業者公募の流れ





【遊佐町沖の情報提供】

- ①R2.2.13 有望区域を目指し情報提供
 - ⇒R2.7.3 準備区域へ整理
- ②R3.3.29 有望区域を目指し情報提供
 - ⇒R3.9.13 有望区域へ整理

【参考:酒田市沖の情報提供】

- ①R5.5.10 有望区域を目指し情報提供
 - ⇒R5.10.3 有望区域へ整理

出典: 資源エネルギー庁作成資料に山形県で追記

【法定協議会の開催状況】

- ①R4.1.24 ·協議会設置目的確認、進め方の意見交換
- ②R4.9.2 ・遊佐部会意見について県から説明
 - ・漁業専門家からの情報提供
- ③R4.12.19 ·漁業影響調査、漁業振興策の方向性の検討
 - ・地域振興策の方向性の検討
- ④R5.3.29 ・「選定事業者に求める留意事項」や「遊佐地域

の将来像」を協議し意見とりまとめ

→公募占用指針、知事評価基準へ反映

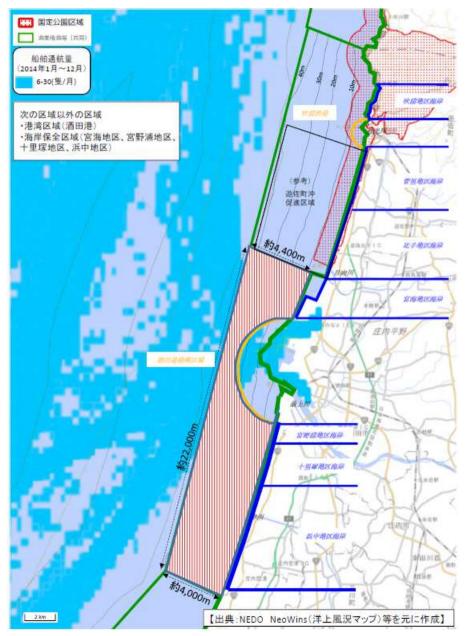
<遊佐町沖の概要>

- ・遊佐町沿岸、 共同漁業権漁場(海共2号)内
- ・漁港の区域及び海岸保全区域を除く範囲
- ・面積:約4,100ha ※離岸距離は海岸線から1海里 (1,852m)
- ・最大受電電力:45.0万kW
- ・洋上風力の設置、維持管理に利用される港湾(基地港湾)

: 酒田港

<参考:酒田市沖の概要>

- ・酒田市沿岸、 共同漁業権漁場(海共2号)内
- ・酒田港の港湾区域を除く範囲
- ·面積:約8,800ha
- ・最大受電電力:50.4万kW



出典:第4回 酒田沿岸域検討部会(令和5年3月2日)資料を一部修正

遊佐町沖における議論の進め方



合意形成→意見とりまとめ (将来像・漁業影響調査)

※詳細は、資料2のとおり

法定協議会

国、県、市、漁業関係者、学識経験者 一 (事業者(選定後に参加))

意見反映

法定協議会の前後では、県独自に法定協議会地元構成員会議を開催

- <開催前> 発言内容確認
- <開催後> 前回振り返り

山形県 地域協調型 洋上風力発電研究・検討会議(全体会議)平成30年7月~県設置

- ・洋上風力事業のあり方に係る地域の合意形成に向けた課題抽出や対応策等の議論
- ・関係者間の理解促進に資する調査研究

【構成員:37名】

・漁業関係者、有識者、経済団体、金融機関、アドバイザー、行政機関(国、県、遊佐町 酒田市、鶴岡市)

遊佐沿岸域検討部会(遊佐部会) 平成30年8月~県設置

・遊佐町沖へ洋上風力発電を導入する場合の地域に与える影響や課題について、 地域住民等も含めて具体的な議論を行う 「これまでの遊佐部会等で出された意見」「資料 1

【構成員:27名】

・地域住民(まちづくり協議会長)、漁業関係者、有識者、経済団体、アドバイザー、

意見反映

〈漁業者〉 ※県水産部局

行政機関(国、県、遊佐町)

- ・<u>漁業協調策・振興策研究会</u> (令和元年度)
- ·<u>漁業協調策等検討会議</u> (令和2年度)

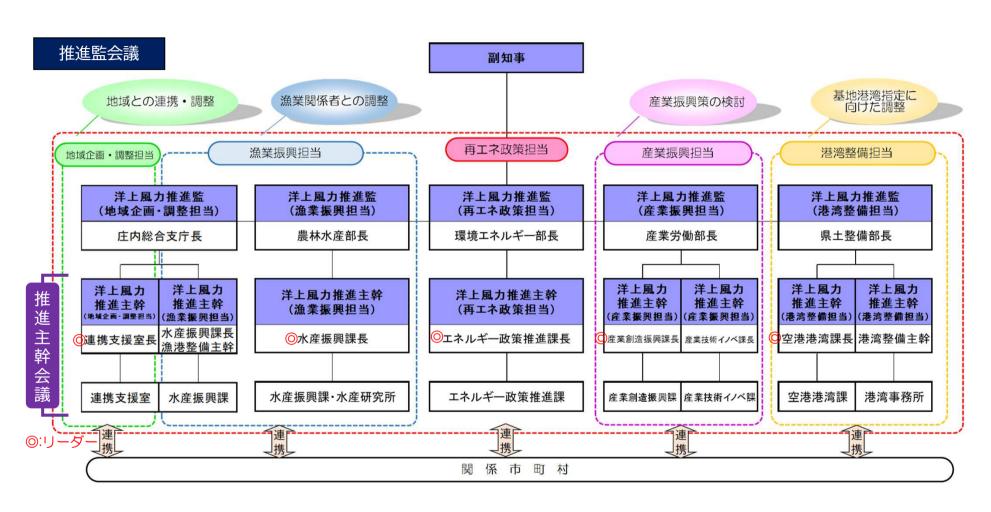
率直な意見交換 議論の積み重ね <住民> ※県エネ部局・町

- ·**住民説明会**(平成30年度~)
- · <u>区長会説明会</u>(令和2年度~)

山形県の洋上風力推進体制



R5.4.1∼



1 主な事業要件等

(1) 事業実施期間 30年間(海域の占用期間)

(2) 発電設備区分·出力量 着床式·45万kW

(3)利用(基地)港湾 酒田港

(4) 運転開始時期(最速) 令和12年(2030年) 6月30日まで運転開始する計画を最も高く評価

2 事業者の選定方法

【評価項目及び配点】 (点) 合計 240 価格評価 120 2 事業実現性評価 120 (1) 事業実施能力 80 i) 事業計画の迅速性 運転開始時期 20 ii) 事業計画の基盤面 事業実施体制 10 資金・収支計画 10 iii) 事業計画の実行面 |運転開始までの事業計画(風車配置、施工計画、工事工程) 15 運転開始以降の事業計画 (維持管理、撤去) 5 iv) 電力安定供給 20 (2) 地域調整・波及効果 40 i)関係行政機関の長等との調整能力 10 ※知事評価項目 ii) 周辺航路、漁業等との協調・共生 10 (3項目) iii) 地域への経済波及効果 10 国内への経済波及効果 10

意見とりまとめ「地域の将来像」において、 「漁業協調策・振興策」と「地域振興策」に 区分して、事業者に求める取組みを明示

→地域の思いに沿って評価を行うため、 知事評価基準を本県独自で設定 ※詳細は、資料3のとおり

【地域共生策(漁業協調策・振興策、地域振興策)の評価イメージ】

知事評価項目	配点	本県基準
i)関係行政機関の長等との調整能力	10	-
ii)周辺航路、漁業等との協調、共生	10	漁業協調策・振興策 → (+周辺航路)
iii)地域への経済波及効果	10	地域振興策 (+経済波及効果)

遊佐町沖洋上風力産業振興プラットフォーム

提供:遊佐町商工会

遊佐町沖洋上風力発電事業による地域の経済波及効果を最大化することを目的に、洋上風力発電関連産業への 参画意思のある者が、実施事業者とともに地域の産業振興や物産品の流通拡大、企業・団体間のマッチング、 クリーンエネルギーの利活用、漁業をはじめとした農林水産業の発展、人材育成や雇用創出等に取り組む 地域内連携組織 「遊佐町沖洋上風力産業振興プラットフォーム」 を立ち上げました

名 称: 遊佐町沖洋上風力産業振興プラットフォーム

立: 2024年7月24日

長: 本間 知広(遊佐町商工会 会長)

局: 遊佐町商工会

数: 100企業・団体(2024年11月20日現在)

主 な 事 業: ・ 情報の集約や会員への情報の提供、会員同士の情報の 共有に必要な各種イベントの開催

• 先行地域や人材育成拠点等の視察、交流会の開催

• 選定事業者・施行業者・サプライヤー等との交流会の 開催、マッチング等に資する各種イベントの開催

遊佐地域における共生策(協調策・振興策)の実現に

向けた各種提言

• その他、地方創生につながる企画の立案

想定している会員

- 遊佐町商工会及び会員企業、遊佐町内各種経済関連団体
- 山形県内の洋上風力発電事業に参画したい、応援したい企業・団体
- 金融機関

想定しているオブザーバー

- 行政機関
- 海面•内水面漁業関連団体
- 大学、高等専門学校、高等学校、他学術機関

年会費(令和6年度)

: 20,000円 正会員

賛助会員: 10,000円 ※毎年度総会に年会費額を決定 <アドバイザー>

東北経済産業局、山形県、遊佐町

<役員>

会長: 本間 知広 (游佐町商工会 会長)

副 会 長 : 池田 与四也 (遊佐町総合交流促進施設株式会社 代表取締役)

副会長: 佐藤 仁 (NPO法人遊佐鳥海観光協会 理事長)

事 斎藤 勇喜 (游佐町建設業組合 会長)

事 田村 久義 (庁内みどり農業協同組合 代表理事組合長) (酒田第一タクシー株式会社 取締役会長) 玾 事 日向 信之

事 富樫 理 敬介 (遊佐石油販売株式会社 代表取締役)

事 松田 正彦 (株式会社荘内銀行 代表取締役頭取)

事 佐藤 祐司 (鶴岡信用金庫 理事長) (敬称略)

<設立総会(2024年7月24日)>





<ご入会に関する連絡先>

游佐町商工会 TEL: 0234-72-4422

e-mail: yuza@shokokai-yamagata.or.jp 12

遊佐町沖における地域の将来像(概要)



※詳細は、資料2 (別紙1 1~4頁) のとおり

ー洋上風力発電事業を通じた遊佐地域の将来像ー

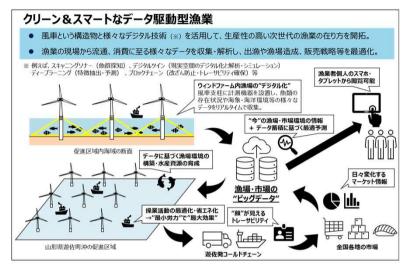
- 海面漁業の持続可能な生産基盤と水産業の成長産業化、川の恵が次世代にも持続し地域とともに成長・発展する内水面漁業・生産活動を実現。
- 若者が自発的に地元へ定着し、地域外からも遊佐への移住・定住を選択肢に入れるような、持続可能で魅力あるまちづくりを実現。

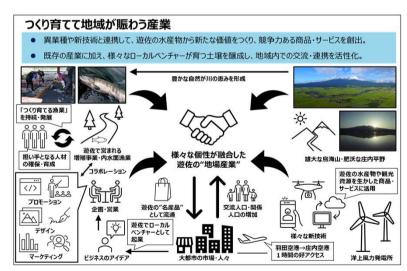
◎漁業協調策

- ①操業環境の変化に対応した「付加価値の高い稼げる漁業」 の実現 → クリーン&スマートなデータ駆動型漁業
- ②良好な内水面環境等を生かした「つくり育てる漁業」の持続 と発展 → **つくり育てて地域が賑わう産業**

◎地域振興策

- ①地域における新産業の育成、関連する雇用確保
- ②電力の地産地消
- ③地元での環境教育・人材育成
- 4)観光振興
- ⑤港湾・漁村地域の活性化
- ⑥安全・安心な暮らしの実現、自然・海洋環境への保全





出典:山形県遊佐町沖における協議会 第4回 資料8(協調策・振興策の参考イメージ)

※上記は参考イメージであり、事業者の提案がこの通りの内容になることを意味するものではない。 実際に実施する内容は、選定事業者の提案を基に別途協議による。



洋上風力発電に関するホームページの紹介

【山形県】

ホーム > くらし・環境 > 環境・リサイクル > エネルギー >

- ・地域協調型洋上風力発電研究・検討会議について
 https://www.pref.yamagata.jp/050016/kurashi/kankyo/energy/kenkyuu/yojo-kenkyu-keto.html
- ・再工ネ海域利用法に基づく協議会についてhttps://www.pref.yamagata.jp/050016/yojokyojikai.html
- ・洋上風力発電事業に寄せられた公開質問状等と県の回答 https://www.pref.yamagata.jp/050016/koukaisitumon.html

【遊佐町】

ホーム → くらし・住まい → エネルギー

https://www.town.yuza.yamagata.jp/living/energy/